

3 管理運営状況

施設名	名 称	上三川小第3学童クラブ
	所在地	上三川町大字上三川5040番地(上三川町立図書館南隣1階)

	指定管理者	施設所管課
評価項目	評価意見	評価意見
A		A
A	左記に同じ	A 左記に同じ
A		A
A	左記に同じ	A 左記の同し
A		A
S	左記に同じ	S ・アパレルの顧客を基に、利用者の意見に対して対応を行い、商品把握や改善に努めている。 ・「選択メニュー法」を積極的に活用し、「保護者よりよくみえる」「通学多動型サービス」にも取り組んでいる。より保護者とのかかわり合いを実現している点で特徴的であるため高く評価されている。
S	左記に同じ	S ・制服着用の開始時間厳格化により、適度な利用時間を確保するよう指導を行っているが、利用者に対するきめ細やかな対応は必要に応じて、積極的に学校と情報共有することに取り組んでいる。
S	左記に同じ	S ・外注して代わることによって教育費がかかるという思いを持っている生徒が多いことから、その一方で自校のアパレル店を活用して実施している点が好評である。
S	左記に同じ	S ・親子コミュニケーションの促進を増やすことで、親密なコミュニケーションの構築を得られるための配慮がある。
A	左記に同じ	A
A	左記に同じ	A ・「対面での交流を企画し、積極的に活動していた。クラブごとに数回生友交遊会を実施した。」 ・「授業前にはイベントは恒久的であり児童の得意さが必要な体験であることを評価できる。」
A	左記に同じ	A
A	左記に同じ	A 左記に同じ
A		A
A	左記に同じ	A
A		A
A		A

	総合判定	良好
	【努力した点・長けた点・成果】	
指定管理者者	・後援職員より3名が社会活動センターを視察した。（従前・中継） 「子どもの居る子育て支援を育むおたふの未来、子どもの居る子育て支援をいみ入める」の理念をこの活動に打ち込みにて達成に導くべきよう取り組まれた。 ・令和3年度から本年度の活動計画に反映していただきました。	
	【改善すべき点】	
指定管理者者	・後援料の決済方法 ・QRコードによる入庫管理 ・職員の見直しと ・次年度に用いるための職員の育成	
	総合判定	良好
	【評価すべき点】	
総合評価	・後援者など良好な関係を生き、各利用者の個別の事情に合わせた、柔軟な対応に配慮した。 ・利用者のニーズに合わせたもの、手帳などでの改善・努めており評価される。 ・予算として安全かつ、楽しく過ごせるように工夫や努力が表れる。	
	【改善指導すべき点】	
施設利用希望者	・施設が確保できるとして上掲の経理書類の作成・提出はいたゞいたが、事務的に外部に依頼し、事務的に提出した。事務的に努めていた。 ・職員の見直しを行い、引続き後援者に対する対応と後援者の態度や利用者の対応に対する発言など改善していただいた。 ・アンケート内容で不満であった項目の改善の努力を怠らなかつた。	
	・アンケート回答に対する回答、手帳や壁紙の印刷や口座振替の移行や入庫記録簿の電子化等）でのサービス向上について、利用希望者の参加率や希望を考慮して対応するよう努めていただいた。 ・アンケートでの意見に対して、対応方法の協議がなされかつ改善の努力がされた。 ・自主事業として地域との交流や地域貢献事業のさらなる充実を図られた。	

項目	評価内容
施設・設備の維持管理	建物・設備の保守点検
	備品の適切な管理
	施設の衛生管理
平等な利用の確保	適切な利用許可
	適切な利用減免
	利用者のニーズに応じたサービスの提供
利用者サービス向上の取組み	利用者とのコミュニケーション
	個人情報の保護
	積極的な学校・地域との連携
	利用者満足度調査の実施
事業の実施	「放課後児童クラブ運営指針」に基づく育成支援の実施
	自主事業実施の効果
職員・管理体制	関係法令等の遵守
	仕様に規定された職員の配置
	利用料金の徴収
	危機管理体制の構築・安全対策の実施
	事業報告書等の提出
収支状況	職員の研修
	指定管理料の執行状況
	適切な経理書類の作成
	位置、通称、印鑑等の適切な管理 入及び出帳（収支決算の状況）
	経費削減策の実施

評価基準（評価項目）	
評価	評価基準
S	（優）協定書等の基準を遵守し、その水準が定められた内容であり、管理運営や利用サービス等において十分に評価が認められる。
A	（良）評価書等の基準を遵守し、その水準に概ねわたる内容である。
B	（普通）協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
C	（改善）協定書等の基準が遵守されておらず、改善の必要がある。

※協定書とは、協定書、仕様書及び年度計画書等を示します。

判定基準（総合評価）	
判定	判定基準
優良	8割以上であり、S/Aに上である。
良好	8割以上がA/A以上である。
普通	7割以上であり、B/Cである。
改善を要する	評価項目にふくまれている。

施設名	名 称	坂上小学童クラブ
	所在地	上三川町大字坂上628番地

[illegible]

	総合判定	良好
	【努力した点・具体的な成果】	
指導者	在職職員のうちが若手技術職コンプレックス研修終了（初級・中級） 今年度の自己啓発教育プログラムから、各々の自己啓発意欲を高め、みんもの力を引き出すための研修計画を立案し、実施することにより、職員一人ひとりが今年度から研修計画に基づいて進んでいった。	
指導者	【改善すべき点】	
指導者	優秀者の決定的方法 一人ひとりに必要な管理職 職員の資質向上 次世代に引きつる職員員の育成	
	総合判定	良好
総合評価	【評価すべき点】	
総合評価	保護者と良好な関係を築き、各利用者の個別の事情に合わせて、柔軟かつ適切に対応している。 利用者のニーズに応答するため、手続書面での改善に努め、お礼状を出す。 児童によって安全かつ、楽しく過ごせるように工夫や努力が見られる。	
施設	【改善すべき点】	
施設	収容が確保できない上、引き続き各種事業の計画に努めていたことにより、対応に苦慮する状況の回避に努めていたこと。	
指導者	職員の資質向上として、引き続き職員を対象とした研修の実施や利用者のニーズの対応に努めていたこと。 アンケートの調査で不満の多い項目の改善に努めていたこと。	
指導者	児童と適切な関係を築き、手続書面（職員用の口頭履歴）の利用や入退館記録等の電子化等）のベースとして、利用者のニーズや事業の効率化を促進しながら経営するよう努めていたこと。 アンケートの調査に対し、対応方法の改善などから改善を促すため実施していたこと。 自主事業として地域の交流や地域貢献事業のちからを充実果たしていたこと。	

施設名	名 称	明治小学童クラブ
	所在地	上三川町大字大山574

自己評価	指定管理者		施設所管課	
	評価意見	評価	評価意見	
A		A		
A	左記に同じ	A	左記に同じ	
A		A		
A	左記に同じ	A	左記に同じ	
A		A		
A	左記に同じ	A	・アンケートの結果を基に、利用者の意見に対して対応を行い、施設環境や改善に努めている。 ・連絡ツールアプリを積極的に活用し、保護者とのスムーズな連絡を取りやすい環境づくりに努めている。より保護者とのコミュニケーション向上を図るため今後も積極的にアプリ導入を検討されている。	
S	左記に同じ	S	・利用者の利用状況を随時確認し、適切な利用指導と適切な対応に努めており、また、利用者の様子や保護者のお返事等に気をつけることができており、利用者に与える負担や不安が感じられる。	
S	左記に同じ	S	・配慮の必要な児童について、積極的に中学校と情報交換としており評価できる。	
A	左記に同じ	A		
A	左記に同じ	A	・対面での交流を企画し、積極的に実施している。一方で、児童を誘って交流を促すイベントを企画し様々な自主事業を実施していた。	
A	左記に同じ	S	・上予選との交流は児童にとって貴重な体験であるため、評価できる。 ・英語に関するイベントは児童にとって楽しく学ぶ機会であるため評価できる。	
A	左記に同じ	A		
A		A		
A	左記に同じ	A	左記に同じ	
A		A		
A	左記に同じ	A	左記に同じ	
A		A		

[illegible]

施設名	名 称	南っ子学童クラブ
	所在地	上三川町大字多功1412番地

	指定管理者	施設所管課	
担当評価者	評価意見	評価	評価意見
A		A	
A	左記に同じ	A	左記に同じ
A		A	
A	左記に同じ	A	左記に同じ
A		A	
A	左記に同じ	A	・アンケートの結果を基に、利用者の要望に対して対応を行い、施設環境や改善に努めている。 ・連絡ツールアプリを積極的に活用し、感染症とストレスへの連絡を取りやすいシステム化にも努めている。より迅速なとのコミュニケーション向上を図るため今後も数回実施したアプリ導入を検討されている。
S	左記に同じ	S	・利用者や利用状況は随時確認し、適切な利用形態となるよう適切に対応しており、また、利用意欲の様子を確認者のお話を大切に聴くことができるように、利用者に好まれる種目や気遣いが見られる。
S	左記に同じ	S	・施設の必要な位置について、種別に学校と情報交換をしており評価である。
A	左記に同じ	A	
A	左記に同じ	A	
S	左記に同じ	S	・対面での交流を企画し、積極的に活動していた。クラブごとに創意工夫を凝らしたイベントを企画し様々な自主事業を実施していた。 ・これも余剰の人数を増やすことにより児童同士で考える機会を増やすことに繋がるという評価である。
A	左記に同じ	A	
A		A	
A	左記に同じ	A	左記に同じ
A		A	
A	左記に同じ	A	
A		A	
A	左記に同じ	A	左記に同じ
A		A	
A		A	

指導管理者	総合判定	良好
	【努力した点・具体的成果】	
	在職期間のうちが野社と協賛企業間で研修終了（指導・中継） により自ら育成された若手・ふたつめの若手、その意を継いで取り組めるようになった。若手との関係性も「指導者・指導者」から「仲間」へ。 令和4年度からの関係性の指導管理を予定していった。	
総合評価	総合判定	良好
	【評価すべき点】	
	・優秀者の決定的方法 ・会社に入る人選管理 ・優秀者の賃上げ ・次世代に向けての職員の育成	
業務所管者	総合判定	良好
	【評価すべき点】	
	・保護者と良好な関係を築き、各利用者の個別の事情に合わせて、最善かつ適切な対応に努めること。 ・利用者のニーズを把握し、手続書などの面で丁寧に説明と対応すること。 ・児童にとって安全かつ、楽しく過ごせるように工夫や努力が見られる。	

施設名	名 称	北小学童クラブ
	所在地	上三川町大字上蒲生1725番地

自己評価	指定管理者	評価	施設所長評価
	評価意見		評価意見
A		A	
A	左記に同じ	A	左記に同じ
A		A	
A	左記に同じ	A	
A		A	左記に同じ
A	左記に同じ	S	・アンケートの結果を基に、利用者の要望に対して対応を行い、施設環境や改善に努めている。 ・連絡アプリを積極的に活用し、保護者とスムーズに連絡を取りペーパー化しているに努めている。より保護者とのコミュニケーション向上を図るため今後も働きかけにアプリ導入を検討している。
S	左記に同じ	S	
S	左記に同じ	A	・利用者の利用状況は随時確認し、適切な利用形態となるよう個別に対応しており、また、利用者の様子や保護者のお話を随所に伝えるよう心がけおり、利用者にに対する適切な支援が見られる。
S	左記に同じ	S	・配慮の必要な児童について、種別別・学校と情報交換をしておき評価できる。
A	左記に同じ	A	
A	左記に同じ	A	・対面の交流を企画し、積極的に活動していた。クラブごとに得意な工夫を凝らしたイベントを企画し様々な自主事業を実施していた。
S	指定管理者	S	・残暑見舞いに関するイベントは伝統的行事に馴染める機会となるため評価される。 ・英語に関するイベントは児童にとって学習しうる機会となるため評価できる。
A	左記に同じ	A	
A		A	
A	左記に同じ	A	左記に同じ
A		A	
A	左記に同じ	A	
A		A	

[illegible]